

1. 科目名(単位数)	保育内容(言葉) (2単位)	3. 科目番号	JNNT1102 SJMP2134
2. 授業担当教員	押部 直也		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	本科目では、領域「言葉」の指導の基盤となる、幼児が豊かな言葉や表現を身につけ、想像する楽しさを広げるために必要な基本的知識を身につける。乳幼児期の言葉の発達と言語環境の理論的理解を通して、乳幼児期の豊かな心身の育ちを培うための保育者の役割を考察する。また、豊かな想像性と言語表現を促す児童文化財について、理論と実践を通してその意義と価値を理解し、言葉に対する感覚を豊かにする教材や実践に関する知識を身に付ける。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.領域「言葉」の内容と意味を理解する 2.乳幼児期の言葉の発達を捉える視点と言葉の発達の様相を理解する。 3.乳幼児期の言葉を育む環境と保育者の援助を理解する。 4.領域「言葉」の指導方法を実践的活動場面から学び、子どもの言葉を育てる保育実践の力を身につける。 5.言葉をめぐる現代社会の現状と課題を理解し、保育者の役割の理解を深める。 6.児童文化財(絵本や紙芝居、パネルシアターなど)の基本的な技術を習得し、保育の展開や環境設定を考察し、実践力を高める。 		
9. アサシメント(宿題)及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回の授業内容を振り返り、考えたこと、疑問、課題などをまとめること。授業態度の評価に含める。 ・ 提出課題は絵本等の教材収集に基づく。詳細は授業内で提示する。 ・ 期末試験は教科書を中心に、授業内で学んだことを含めて出題する。詳細は授業内で提示する。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 大豆生田啓友・佐藤浩代編著『保育・幼児教育シリーズ 言葉の指導法 改定第2版』玉川大学出版部、2019 文部科学省「幼稚園教育要領解説」フレーベル館、2018 厚生労働省「保育所保育指針解説」フレーベル館、2018</p> <p>【参考書】 秋田喜代美・砂上史子編『シリーズ知のゆりかご 子どもの姿からはじめる 領域・言葉』みらい、2021 内閣府・文部科学省・厚生労働省「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」フレーベル館、2018</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.領域「言葉」の内容と意味を理解し、説明することができる。 2.乳幼児期の言葉の発達を捉える視点と言葉の発達の様相を理解し、説明することができる。 3.乳幼児期の言葉を育む環境と保育者の役割を理解し、説明することができる。 4.領域「言葉」の指導方法を実践的活動場面から学び、授業発表等で実践することができた。 5.人間にとっての言葉の意義や機能を理解し、言葉をめぐる現代社会の現状と課題を踏まえ、保育者の役割の説明することができる。 6.児童文化財(絵本や紙芝居、パネルシアターなど)の基本的な技術を習得し、保育の展開や環境設定を保育実践にむけて考察、立案することができる。 <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業態度と学習目標への到達度 (積極的参加、課題への取り組みと提出、授業後の記述内容により加点) 40% 2. 提出課題(絵本やわらべうた等の収集と教材ノートの作成) 30% 3. 期末試験(言語発達や保育者の役割に関する筆記試験)または期末課題 30% 		
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前、事後学習につとめ、積極的で意欲的な授業への参加を期待する ・ 大学生として節度ある態度で授業に臨み、疑問が生じたら積極的に質問すること ・ グループワークや演習、実技においては個々の役割を理解し、協力して積極的に発言し参加すること 		
13. オフィスアワー	授業内で提示		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 領域「ことば」のねらい及び内容	事前学習	シラバスを確認する 「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を読んでおく、持参する
		事後学習	授業中に理解不足を感じた点について再度授業資料等を読み考える。
第2回	保育内容「言葉」とは①	事前学習	教科書第1章(pp.1~3)を読む。
		事後学習	言葉の意義についてまとめる。
第3回	保育内容「言葉」とは②	事前学習	教科書第1章(pp.10~18)を読む。
		事後学習	教科書第1章について復習する。
第4回	赤ちゃんからの言葉の育ち(乳児期)①	事前学習	教科書第2章(pp.19~25)を読む。
		事後学習	乳児期の「言葉の前のことば」について復習する。
第5回	赤ちゃんからの言葉の育ち(乳児期)②	事前学習	教科書第2章(pp.26~32)を読む。
		事後学習	乳児期の言葉の育ちについてまとめる。
第6回	赤ちゃんからの言葉の育ち(幼児期)①	事前学習	教科書第2章(pp.33~38)を読む。
		事後学習	幼児期の言葉の発達(発話構造の多様化・複雑化)について復習する。
第7回	赤ちゃんからの言葉の育ち(幼児期)②	事前学習	教科書第2章(pp.39~44)を読む。
		事後学習	幼児期の言葉の育ちについてまとめる。
第8回	話すこと、聞くこと、伝え合うことの経験①	事前学習	教科書第4章(pp.73~98)を読む。

		事後学習	様々な言葉遊びがもつ言葉の楽しさについて考える。
第9回	話すこと、聞くこと、伝え合うことの経験② グループワーク	事前学習	教科書第4章(pp.99~104)を読む。
		事後学習	グループワークで気付いたことを整理して、復習する。
第10回	絵本や物語がもたらす豊かな経験	事前学習	教科書第6章(pp.131~156)を読む。
		事後学習	絵本や物語について学んだことを復習する。
第11回	絵本の読み聞かせ演習①	事前学習	絵本を1冊選び準備し、読み聞かせの練習をする。
		事後学習	課題(提出期限は授業内に示す)。
第12回	絵本の読み聞かせ演習②	事前学習	絵本を1冊選び準備し、読み聞かせの練習をする。
		事後学習	課題(提出期限は授業内に示す)。
第13回	遊びの中の豊かな言葉の経験	事前学習	教科書3章(pp.45~72)を読む。
		事後学習	言葉の感覚を豊かにする保育実践について復習する。
第14回	文字に対する興味関心をもつ経験	事前学習	教科書第5章(pp.105~130)を読む。
		事後学習	文字に対する興味関心をもつ保育実践について復習する。
第15回	まとめと振り返り	事前学習	これまでの学びを振り返り「言葉」を育てるための内容について考えをまとめてくる。
		事後学習	保育内容「言葉」と、子どもの育ちの関係について、自分なりの考えをまとめる。